

第8期 決算公告

平成27年5月28日
東京都千代田区飯田橋3丁目3番7号
ペンタ保険サービス株式会社
代表取締役社長 小林久之

貸借対照表 (平成27年3月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流動資産	233,460	I 流動負債	156,661
現金及び預金	186,230	未払金	21,569
未収手数料	47,205	未払費用	4,535
未収入金	24	預り金	123,073
		賞与引当金	1,700
		未払法人税等	5,646
		仮受金	136
II 固定資産	5,264	II 固定負債	6,288
(1)有形固定資産	896	退職給付引当金	1,498
工具器具備品	896	役員退職慰労引当金	4,790
(2)無形固定資産	1,028	負債合計	162,949
電話加入権	64	(純資産の部)	
ソフトウェア	963	I 株主資本	75,776
(3)投資その他の資産	3,338	(1)資 本 金	10,000
その他の投資	3,338	(2)利益剰余金	65,776
		その他利益剰余金	65,776
		繰越利益剰余金	65,776
		純資産合計	75,776
資 産 合 計	238,725	負債純資産合計	238,725

1. 重要な会計方針に係る事項

(1) 固定資産の減価償却の方法

- ①有形固定資産 定率法
 なお、耐用年数については、法人税法の定めと同一の基準によっている。
- ②無形固定資産 定額法
 なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における見込利用可能期間(5年)に基づく定額法を採用している。

(2) 引当金の計上基準

- ①賞与引当金 従業員に対して支給する賞与の支出に備えるため、当事業年度末における支給見込額に基づき計上している。
- ②退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、簡便法により、内規に基づく期末要支給額を計上している。
- ③役員退職慰労引当金 役員の退職慰労金の支出に備えるため、役員退職慰労金規定(内規)に基づく期末要支給額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜き方式によっている。

2. 当期純損益金額 当期純利益 22,756千円

(注)記載金額は千円未満を切り捨てて表示している。